

8月4日(火)発行

当日の感動を
すぐお届け!!

ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



サマーミュージック初!華やかに激しく!盛り沢山のゲーム音楽



8月3日(月) 東京ニューシティ管弦楽団 撮影：青柳聡

劇伴と呼ばれる映画・芝居・ミュージカル・アニメ・ゲームなどの音楽は、クラシック音楽同様、確実に長く人の心に残る数々の名曲を生み出してきた。中でゲーム音楽は最近、交響曲として演奏されることが増えてきた。

さてフェスタサマーミュージック KAWASAKI、8月3日(月)には東京ニューシティ管弦楽団と指揮・曾我大介が登場。かの名作《F.F.(ファイナルファンタジー)》の、Xからの作曲家・浜渦正志が加わり、曾我と共に自ら語り、来場したファンの熱い視線を浴びていた。

1987年に初作がスタートしたF.F.は、大きな転換期があったもののその都度広く人々を取り込んできた。客席はやはりゲームのファンが多い感じはしたが、「ゲーム音楽を純粋に音楽としても楽しんでほしい」という作曲家の意図で、過去にピアノ曲として再構成した作品をも披露。ピアニスト・黒田亜樹が超絶技巧と粒立った音色で、秀逸な世界を展開してくれた。

浜渦のユニット楽曲「Giant」、またI~XIIIのメドレーで聴かせる懐かしい曲たち。オーケストラ版として初演

の《レジェンドオブレガシー》。平野義久によるオーケストラアレンジは楽器の味わいを生かして心地よくまた迫力満点。個人的には弦の内声を生かして好みだったが、その内声ももう少し鳴ってほしかったのは本音のところ。金管楽器・打楽器は音色・演奏共に素敵だ。しかしヘミオラと変拍子の嵐のような楽曲たちに、ノリ良くオーケストラの音楽はその世界観に人々を引き込む。満場の拍手が湧いた。フェスタならではの楽しさが詰まった夜だった。

音楽雑誌記者 伊東雨音



(左から)マエストロ曾我大介さん、ピアニスト黒田亜樹さん、作曲家の浜渦正志さん

8/3 東京ニューシティ管弦楽団

お客様の声から♪

素晴らしい時間をありがとうございました!FinalFantasyXの曲を初めて聴いた時から浜渦さんの曲が大好きになりました!(24歳・内田早紀) / ゲームが好きで音楽もやっているの、今回のようなゲーム音楽のコンサートの開催は嬉しいです。また、ゲーム音楽のコンサートをやってほしいです。(会社員・まます) / ぼくの知っているゲーム音楽がきけてよかった。(9歳・ゆま) / アレンジも良かったです、ゲームそのままの曲が生で聴けてうれしかったです。(31歳・会社員・猪狩) / ニューシティ管の音には森と水のやさしさのようなものが感じられ、ファイナルファンタジーの世界観に合っていました。爽やかな名演でした!(39歳・会社員・D.M)

19歳の気鋭レビュアー拓やん、サマーミュージックを往く!

学生のうちこそ生で素晴らしい音楽を! ~驚きのディスカウント率~



平岡拓也・大学生(19)

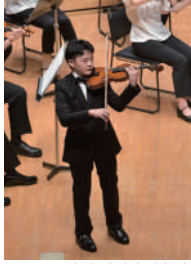
その長い歴史のイメージから派生するのか、クラシック音楽という「高級」「敷居が高い」といった形容詞で語られることが少なくないようです。事実、海外団体の来日公演では数万円のチケットも珍しくなく、自分も含め学生にはなかなか手が出ません。一方日本のオーケストラは違います!どの団体も、未来の聴衆である学生にこそ聴いてほしいと思っているのです。

多くの団体の主催公演では学生割引があり、1,000円台から良質な音楽を味わうことができます。ちなみに今日登場の神奈川フィルでは、数公演まとめてチケットを買うと何と一公演あたり500円に!こんな太っ腹なサービス、活用しない手はありませんよね。サマーミュージックを楽しんだ後も是非、学生特権を。

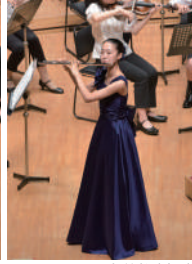
平岡さんのブログ「たくさん聴かな、あかんやん。」 <http://maestroinbal.blog.jp/>

コラム

オーケストラの醍醐味 かわさきジュニアオーケストラ発表会 レポート



加賀竜太郎 (中1)



田島美桜 (高2)



8月3日(月) かわさきジュニアオーケストラ発表会 撮影:青柳 龍



かわさきジュニアオーケストラは、しょうわジュニアオーケストラを母体とするオーケストラです。8月3日のミュージック川崎シンフォニーホールでの発表会に向けて、新たに参加者を募集し、応募者の中からオーディションによって選ばれた参加者たちが加わって構成されています。今回で3回目となる発表会では、小学3年生から大学3年生までの皆さんが、記念すべき作曲家シュトラウス2世(生誕190年)や、ビゼー(没後140年)、そしてシベリウス(生

誕150年)の傑作を演奏しました。7月のリハーサルでは、梅雨明けのあとの暑さのためか、「これで大丈夫だろうか?」と筆者も心配になりましたが、本番はそんな心配も杞憂でした。子どもたちの本番の集中力とエネルギーのある素晴らしい演奏でした。また、オーケストラの団員の中からオーディションで選ばれた二人のソリストが、それぞれヴァイオリンとフルートの名曲を披露しました。本番後には2階のドリンクコーナー

にて反省会!発表会の話題で会話が弾んでいる様子でしたよ!

かわさきジュニアオーケストラや、母体となるしょうわジュニアオーケストラで活動する醍醐味は、学校も年齢も異なる者同士が集まって全員で一つの音楽を作り上げていくことにあると思います。今回新たに参加してくれた方たちが、引き続きしょうわジュニアオーケストラの中で楽器を演奏し続けてくれることを願っています。(事業課 ふ)

8/3 かわさきジュニアオーケストラ

お客様の声から♪

今回もキレイな音で聞きやすかったです。毎回きいても、あきないし楽しくきけます。また来年きたいと思います!!これからがんばってひいてください!!(10歳・学生・梨菜) / 自分と同年代や年下の方々が素敵に演奏するのを聴いて勇気もらいました。「私もがんばろう」そう感じることが出来、とても幸せなひとときでした。(17歳・高校生・ともこ) / かわさきジュニアオーケストラ「どんなもんだらう?」と「お試し」的な部分(失礼!)な所もあったが、聴きドク(得)なコンサートであった。(48歳・会社員・石倉直充) / 毎年、子ども達の演奏を楽しみにしております。今年も素晴らしい演奏会で、特にソロのお二人の演奏は、とても感動しました。(43歳・主婦・Y)

パートナーショップのご紹介
エンジョイ! 川崎!!
Enjoy Kawasaki

洋食レストラン
ビストロ309
ラゾーナ川崎プラザ4階
総合プログラムP.94
パートナーショップガイドP.5



感動と興奮の演奏を聴いた後にはお腹が空くもの。「がっつり食べたい!」という方にオススメなのが『ビストロ309』です!
ハンバーグやグリル・チキン、パスタ、グラタンなど迷ってしまう程

のメニューから今日は熱々チキン・カレーを。直火で鉄皿が熱せられているので文字通り「熱々」を楽しめます。スープカレーのようにさらっとしていて、辛すぎないのでお子さまでも楽しめそうです。しかも

13種類もある「焼き立てパン」が食べ放題!こんなに盛りだくさんのにチケット提示で10%OFFとはおトクです!!次は全部のパンを制覇するぞーっ!(わ)

サマーミュージック特典
半券提示で10%OFF

NEXT!!

フェスタサマーミュージック 文・オヤマダアツシ
8月6日(木) 18:30 開演
昭和音楽大学

指揮: 齊藤一郎
ピアノ: 加藤大樹

ムソルグスキー: 禿山の一夜(原典版)
ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番
ムソルグスキー(ラヴェル編): 組曲「展覧会の絵」



齊藤一郎



加藤大樹

ききどころ

「音大生、なかなかやるよね」。そんな声が毎年聞こえるサマーミュージック。今年の昭和音楽大学は、人気バレーボール選手のようなルックスとダイナミズムで新感覚の演奏を聴かせる齊藤一郎を指揮台に迎え、人気のロシア音楽を、「展覧会の絵」ではいろいろな楽器がソロを披露し、より悪魔的な原典版の楽譜を使った「禿山の一夜」では、オーケストラ全体が火の玉となる。ラフマニノフ作曲のピアノ協奏曲第2番では、同大学のホープである加藤大樹が登場し、仲間たちと共に演奏するのもポイント!

全席指定: 1,000円

友の会キャンペーン実施中

サマーミュージック期間中に友の会入会受付カウンターで入会された方にサマーミュージックオリジナルチケットホルダーをプレゼント! (~8月9日まで)
年会費3,000円でお得な6つの特典♪

友の会会員カード提示で
ミュージック川崎駐車場
1時間無料サービス



詳しくは友の会入会カウンター(ホール歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

ホール内
ショップで発売中
●サマーミュージック
チケットホルダー
640円(税込)
チケットだけでなくA4チラシ
三つ折れも入ります。便利!

当日の感動をすぐお届け!!
毎日 日刊サマーミュージック
Hobo Nikkan Summer Muza
8月7日



経営管理課
み

スタ
ツ
フ
日
誌